

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	口腔保健福祉学教育プログラムにおける e-portfolio を用いた 歯科衛生士臨床実習実態調査
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
対象者：2017 年度以降に新潟大学歯学部口腔生命福祉学科に在籍していた 4 年次生で 「臨床実習Ⅲ」を履修した学生 対象期間：倫理審査承認後から 2028 年 3 月 31 日まで 研究責任者：新潟大学大学院医歯学総合研究科 柴田佐都子	
③概要	
近年、世界的にも学士課程教育の質の保証が課題になっていることを受け、我が国においても社会の潜在的な問題の発見および問題可決能力を育成するために、学士課程教育の質的転換への好循環システムの確立が求められています。 今回、私たちは新潟大学歯学部口腔生命福祉学科の 4 年次歯科衛生士臨床実習で提出された電子版学習ポートフォリオ（electrical-portfolio：以下、e-pf）の詳細な教育学的評価を行い、①歯科衛生士臨床実習の実態を把握すること、②可視化される質的な歯科衛生士臨床実習の現状を分析することで歯科衛生士の専門的能力育成のための教育カリキュラムを改善・進化させるための知見を得ることを目的として本研究を計画しました。	
④申請番号	2019-0329
⑤研究の目的・意義	新潟大学歯学部口腔生命福祉学科の 4 年次歯科衛生士臨床実習で提出された e-pf の詳細な教育学的評価を行い、①歯科衛生士臨床実習の実態を把握すること、②可視化される質的な歯科衛生士臨床実習の現状を分析することを本研究の目的とします。それによって、歯科衛生士の専門的能力育成のための教育カリキュラムを改善・進化させるための知見を得ることが期待されます。
⑥研究期間	倫理審査承認日～ 2028 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	e-pf に記載されている臨床実習の学習内容に関するレポート、自己評価、教員評価、診療参加実習ケース集計を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	氏名（匿名化）、診療科名、学習内容のレポート、目標に対する総合評価、態度・技能・知識の教員評価、診療参加実習ケース集計表
⑨利用の範囲	新潟大学歯学部口腔生命福祉学科

⑩試料・情報の管理について 責任を有する者	新潟大学 歯学部口腔生命福祉学科 准教授 柴田
⑪お問い合わせ先	新潟大学歯学部口腔生命福祉学科 Tel : 025-227-0681 E-mail : sibata@dent.niigata-u.ac.jp